

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月24日(15:00~15:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	1人	0人	10人

前回の改善計画
出来る限りお話をじっくりお聞きし、ご家族の不安や課題がみえた場合には、その場だけの対応で終わらせず、解消に近づけるような支援が出来るか模索する。
前回の改善計画に対する取組み結果
ご本人、ご家族の不安や心配事に寄り添い、今後の方針を一緒に検討することができた。 また、その内容をミーティング等で、情報共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	0	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	1	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	7	1	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	本人、家族の不安や心配事に耳を傾け、お応えできるよう努めている。 利用まもない方に対しては、できる限り話の傾聴を行ない寄り添うことで関係作りに努めている。 また、書面やミーティングにて情報共有し慣れない時期は、目配り、気配りを行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	家族、介護者との関係作りが十分でなく、思いを引き出せていない。 支援の課題がみえても、その場だけの対応で終わらせてしまっている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ご本人、ご家族の困り事に対して、どういった関わりができるかをミーティング等で検討する。 利用開始前の情報について、書面に加え昼礼の際に申し送りを行う等、職員全体で情報共有に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月24日(15:00~15:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	5人	0人	10人

前回の改善計画

職員間で「～したい」のケアの成功、失敗例をミーティングで共有する。
職員主導のケアにならないようご本人を交え一緒に考えていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

日々のケアにおいて、気づいた点、支援内容の評価をミーティングや申し送り、個別ケースの記録にて情報共有を行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	5	5	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	5	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	4	0	10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	4	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人に寄り添い本人が「どうしたいか」に留意したケアに努めた。また、拾い上げた情報をミーティング等で共有している。
本人の言葉、表情から思いを感じとるよう努め、ケアに繋げることができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

本人の意向をしっかりと把握できていない。目の前の「できない」ことへのケアが主になりがちである。「思い」を表現できない方へのかかわりが十分でなく、「～したい」の把握ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

日々の会話を通してご本人が「どうしたいか」潜在的な思いも拾い上げられるようご本人の言葉、行動、表情等を記録に残すよう努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月24日(15:00~15:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	2人	0人	10人

前回の改善計画

以前の暮らしを把握するために、日常の会話の話題として意識しながら聞きだしてみる。
また、ご家族や詳しい知人などにご協力頂き把握に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

日々の会話の中から以前の暮らし方を把握できるよう努めた。
しかし、拾い上げた情報の記録が不十分であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	7	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	7	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	3	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6	1	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

日々の会話の中から以前の暮らし方を拾い上げられるよう努めた。
自立支援の視点を持ち、支援を行うことができた。
体調面への即時的な対応ができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

支援の中で気付いた点が職員間で情報共有できていないことがあった。
ご本人以外からの暮らし方の情報収集が不十分であった。
現在の状態の情報が主となり以前の暮らし方の把握ができていない。
認知症のご利用者等、思いを表現できない方へのかかわりが不十分である。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

普段の暮らし方への理解を深めることから、その人にとって必要な支援を捉えられるよう
ご本人、ご家族から拾い上げた情報は、些細なことであっても「暮らしの情報シート」に記録する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年8月25日(15:30~15:30)
------------------	-----	-------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	10名
---------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	4人	0人	10人

前回の改善計画	ご利用者の住む地区の民生委員を把握し、小規模多機能サービスを知ってもらったり、何かあった際に協力を得られる関係を深める。民生委員との情報交換を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議を通して、地区の民生委員とは情報交換できており、関係が深められている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	3	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	4	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	4	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	7	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地区の民生委員、包括支援センターの方とのコミュニケーション、情報交換の機会が持てた。送迎、訪問の支援の際にご利用者を介して地域住民の方と会話することができ、関係性が築けている。情報の中から、これまでの生活スタイル(こだわり等)の把握ができており、その生活に沿った支援を心がけている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 単身者の方は、ご家族との情報交換が少なくご本人を取り巻く地域、人間関係の把握が不十分である。地域資源、社会資源については、課題に直面してからの情報収集になってしまい事前の把握が不十分である。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご本人の暮らしにかかわりのある民生委員や地域、人間関係等の情報収集に努め、暮らしの情報シートにしっかりと記録する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年8月25日(15:00~15:30)
------------------	-----	-------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10名
----------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	0人	0人	10人

前回の改善計画	<p>広報紙にて情報を提供しているが、なかなか地域に知ってもらうことが難しいのが現状である。引き続き事業所の取り組みを発信していく。また、運営推進会議を活用し「まちのね」の取り組み等を発信していく。</p>
---------	---

前回の改善計画に対する取組み結果	<p>事業所の取り組みをチラシや地域の集会で発進できた。また、チラシの配布先を増やし継続している。</p>
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	7	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	0	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	9	1	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	9	1	0	10

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <p>事業所の近隣店舗によるご利用者の見守り支援の協力体制ができた。 緊急時の即時的な支援を行うことができている。 地区の民生委員がボランティアに来て下さる等かかわりが深められている。</p>
--------	--

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>地域の資源(友人・知人・行きつけの店・地域の配食サービス・地域のサロン)が把握できていない。支援の中での「気づき」を積極的にミーティング等で発進できていない。</p>
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>その人の「変化」に気づくためにご本人の言葉、行動、表情等の記録に努める。 また、「悪い変化」だけでなく「良い変化」の記録も行う。 拾い上げた地域資源(友人・知人・ボランティア・行きつけの店・地域の配食サービス・地域のサロン等)があれば、しっかり記録し情報収集に努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月25日(15:00~15:30)

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	4人	0人	10人

前回の改善計画	<p>民生委員や地域包括支援センターから地域活動の情報収集を行い可能な限り参加していく。宮内小学校との関わりを継続できるよう具体的な活動を検討していく。 担当者会議・運営推進会議にケアマネージャーだけでなく、他職員も参加することで関係機関との連携、地域との関わりについての考えを深める。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>宮内小学校との関わりは継続できており近隣の小学生が花の水やりにきている。 回数は少ないが、運営推進会議に管理者、ケアマネージャーだけでなく他職員も参加できた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	5	3	2	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	3	4	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	3	4	3	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	8	2	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>近隣の地域のサロンに管理者・介護職員で参加し、事業所の取り組み等発信することができた。 運営推進会議に事業所の看護師が参加し、支援の内容等を発信できた。 「花いっぱい運動」にて近隣の小学生が花の水やりに事業所に足を運んでくれた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>業務の都合等で運営推進会議・担当者会議への参加は管理者・ケアマネージャーに偏ってしまい、他職員の参加ができていない。 地域の活動の把握については、回覧板が主でありそれ以外のものは把握ができていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>担当者会議・運営推進会議・地域の集会等に全職員が順番に参加していくことを継続し地域の機関・サービス機関との関係を深める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月26日(15:00~15:30)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	2人	0人	10人

前回の改善計画
 コミュニセンターに「まちなね」のポスターを掲示させてもらったり、チラシを置かせてもらい他の地区の方から興味を持って頂けるよう発信を工夫する。
 地域の集会等に参加する等、地域の方との関わりを持てるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
 地区の回覧に加え、近隣のクリニック等にも「まちなね」の案内をおかしてもらうことができた。「まちなね」の発信の継続を通して新たな参加者もみられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	6	4	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	10	0	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	7	1	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	7	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ご利用者・ご家族からの意見、会話の中から拾い上げた内容に対して、その都度検討し即時的な対応を行った。
 地域啓発の取り組みである「まちなね」の案内の配布先を増やしたり、運営推進会議・地域の集会での発信を行うことができた。
 ご利用者・ご家族を対象に年1回サービス利用についてのアンケートを実施し意見の吸い上げを行い検討している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 地域から意見や苦情を頂く関係性がまだできていない。
 サービス利用についてのアンケート等をもとに事業所のあり方についての話し合いが十分に行われていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 サービス利用についてのアンケート結果を踏まえての事業所のあり方、また、運営推進会議に全職員が参加することで地域の拠点となる事業所づくりについても考えを深めることを継続する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月26日(15:00~15:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	4人	0人	10人

前回の改善計画
個別研修計画の目標が達成できるよう外部研修に一人一回以上自主的に参加していく。
運営推進会議においても特定の職員だけでなく、できる限り他職員も参加していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
運営推進会議では、管理者、ケアマネージャーだけでなく、看護師、調理師も参加でき情報提供ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	4	6	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	6	1	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	3	4	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	5	5	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
実際の支援を通して苦慮しているケースについて職場内で勉強会を行い、ケアの振り返りを行うことができた。
ヒヤリハットの記録を積極的に行い、情報共有できている。また、リスクに対する意識が高められている。
外部研修・地域のサロンに管理者だけでなく他職員も参加できた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ヒヤリハットの活用、リスクマネジメントについての取り組みが十分ではない。
業務の都合等により各種研修参加においては、参加できていない職員もいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
ヒヤリハットを積極的に記録しミーティング時に振り返り分析を行うことで事故の未然防止に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月26日(15:00~15:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	1人	0人	10人

前回の改善計画
申し送りを行う際は、場所や周りの人達に配慮して行い個人情報の扱いに注意する。
定期的に各研修を行うこと、ミーティング等で支援の言動を振り返る機会を設け、意識の向上に繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果
実践の中から苦慮しているケースの支援の振り返りを行い、より良い支援に繋げるための勉強会を行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	2	0	0	10
②	虐待は行われていない	8	2	0	0	10
③	プライバシーが守られている	4	5	1	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	6	2	0	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	5	1	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職場内研修、ミーティングで支援における言動を振り返る勉強会の実施ができた。
ご利用者の尊厳、プライバシーに配慮し支援に努めることができた。
拘束、虐待は行われていない。
ケース記録や情報シート等の個人情報の取り扱いに注意している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
職員間の情報のやりとりに配慮が欠けており、周囲のご利用者に聞こえていると思う。
成年後見制度を活用しているが、関係機関との連携が不十分であった。
時間に余裕がない時に「ちょっと待って下さい」等の抑制感を与えるような言葉使いがあった。
狎れた対応をすることがあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
職員間の申し送りの際は、周囲の人へ個人の情報が聞こえないよう場所を決める等の対応を徹底する。
接遇面において、一方的、抑制感を与えるような言葉ではなく、きちんと理由を説明しご利用者が納得のいく内容での対応を行う。